

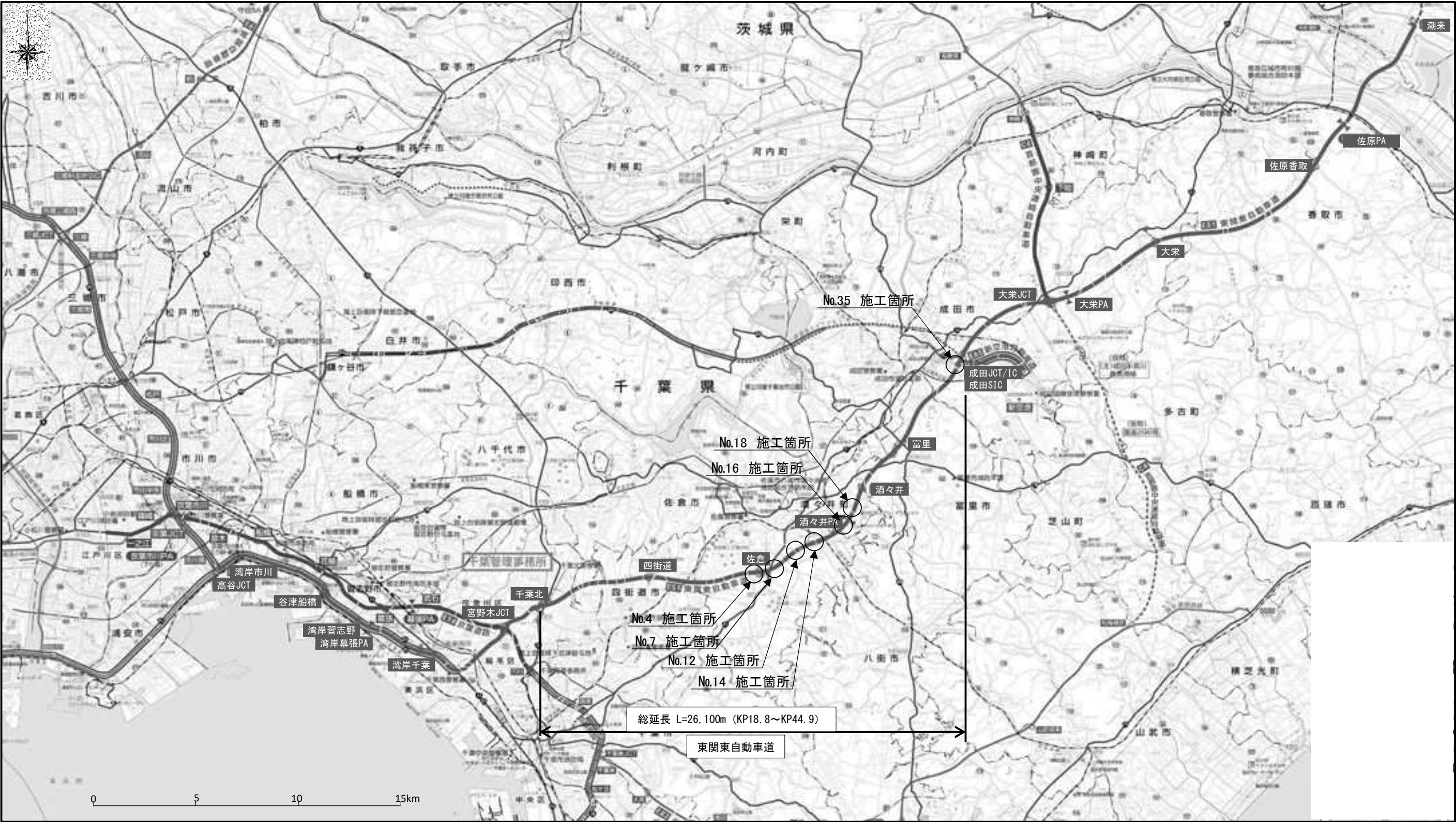
東関東自動車道
成田アクセスルート土質調査業務

設 計 図

令和6年8月

東日本高速道路株式会社 関東支社

千葉管理事務所



東関東自動車道 成田アクセスルート土質調査業務			
図面の種類	位置図		
縮尺	—	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

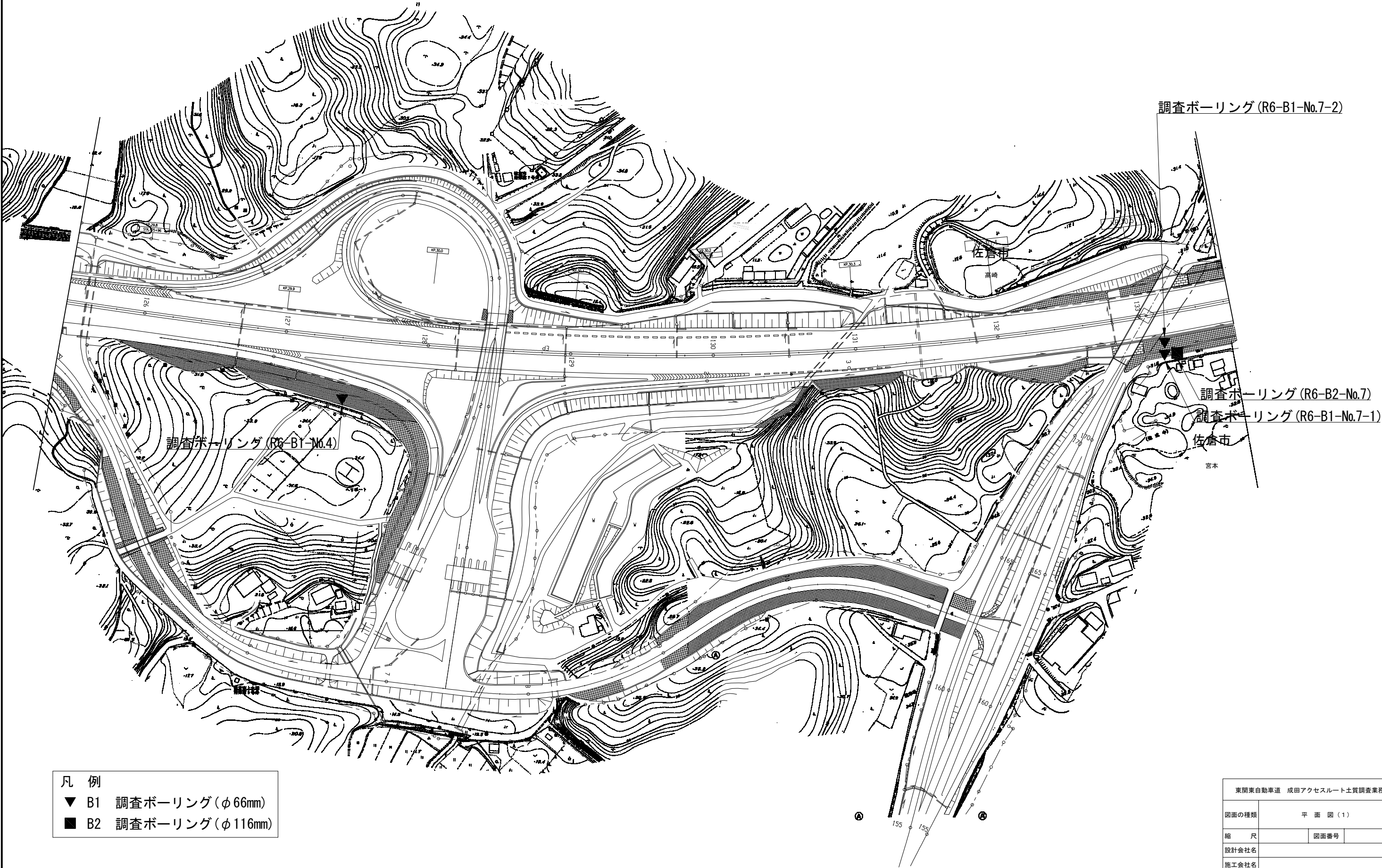
数 量 総 括 表

道路名	施工箇所	調査ボーリング（φ 6 6） 鉛直下方 ノンコアリング		調査ボーリング（φ 1 1 6） 鉛直下方 ノンコアリング		標準貫入試験		サンプリング		土質試験					
		粘性土・シルト	砂・砂質土	粘性土・シルト	砂・砂質土	粘性土・シルト	砂・砂質土	二重管式	三重管式	土粒子の密度試験方法	土の粒度試験方法 （ふるい分析）試料0. 5kg以下	土の粒度試験方法 （ふるい～沈降分析）試料0. 5kg以下	土の液性限界・塑性限界試験方法	土の非圧密非排水（UU）三軸圧縮試験方法	土の圧密排水（CD）三軸圧縮試験方法
		m	m	m	m	回	回	本	本	シリーズ	シリーズ	シリーズ	シリーズ	シリーズ	シリーズ
東関東自動車道	R6-B1-No.4	7	4			7	4								
	R6-B1-No.7-1	1	10			1	10								
	R6-B2-No.7			1	10			1	1	2	2	2	2	1	1
	R6-B1-No.7-2		9				9								
	R6-B1-No.12	4	6			4	6								
	R6-B1-No.14	1	7			1	7								
	R6-B1-No.16-1	7	4			7	4								
	R6-B1-No.16-2	1	4			1	4								
	R6-B1-No.18	6	7			6	7								
	R6-B2-No.18			6	7			1	1	2	2	2	2	1	1
	R6-B1-No.35-1		14				14								
	R6-B1-No.35-2		14				14								
合 計		27	79	7	17	27	79	2	2	4	4	4	4	2	2

道路名	施工箇所	環境保全	調査孔閉塞	足場仮設 傾斜地足場	現場内小運搬	交通規制工							交通監視員 A	調査ボーリング 解析
						ランプ規制Ⅰ×Ⅰ	路肩規制Ⅰ×Ⅰ	路肩規制Ⅱ×Ⅰ	ランプ車線規制Ⅰ×Ⅰ	車線規制Ⅰ×Ⅰ×0 (T1)	車線規制Ⅱ×Ⅰ×0 (T1)	車線規制Ⅱ×Ⅰ×0 (T2)		
		箇所	箇所	箇所	地点	回	回	回	回	回	回	回	人・日	m
東関東自動車道	R6-B1-No.4	1	1	1	1	10							10	11
	R6-B1-No.7-1	1	1	1	1		18			2			20	11
	R6-B2-No.7		1											
	R6-B1-No.7-2	1	1	1										9
	R6-B1-No.12	1	1	1	1			8			2		10	10
	R6-B1-No.14	1	1	1	1								9	8
	R6-B1-No.16-1	1	1	1	1			14				2	16	11
	R6-B1-No.16-2	1	1	1										5
	R6-B1-No.18	1	1	1	1								14	13
	R6-B2-No.18		1											
	R6-B1-No.35-1	1	1	1	1		9		2			11		14
	R6-B1-No.35-2	1	1	1										14
合 計		10	12	10	7	10	27	22	2	2	2	2	90	106

東関東自動車道 成田アクセスルート土質調査業務			
図面の種類	数 量 総 括 表		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

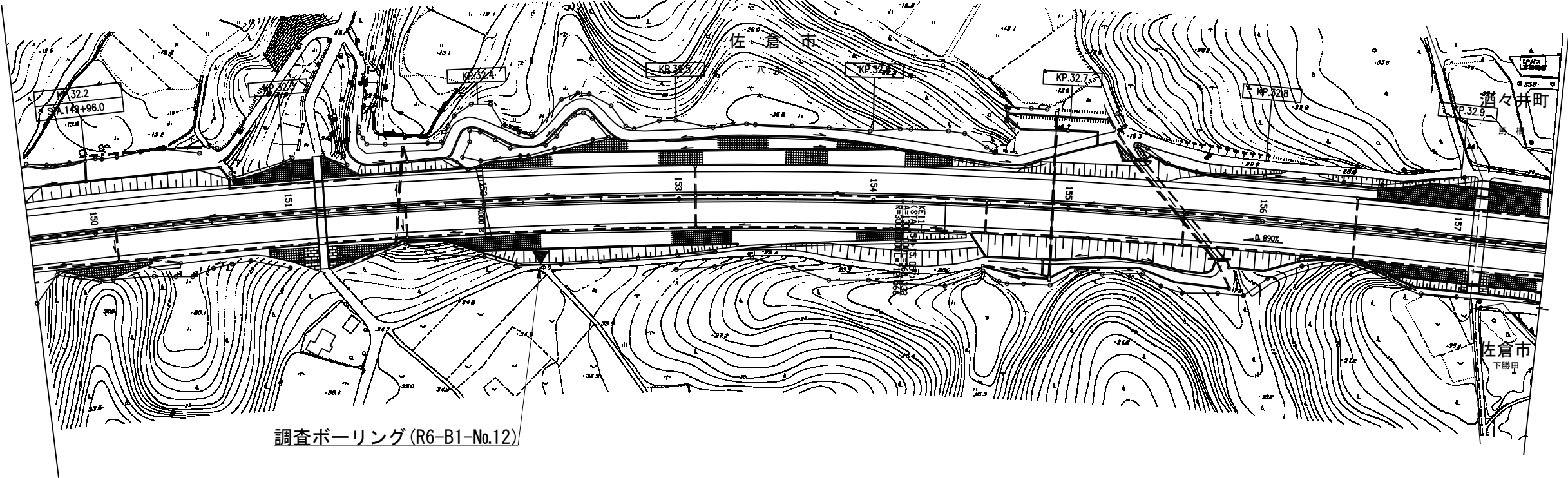
平面図(1)



- 凡 例
- ▼ B1 調査ボーリング(φ66mm)
 - B2 調査ボーリング(φ116mm)

東関東自動車道 成田アクセスルート土質調査業務			
図面の種類	平 面 図 (1)		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

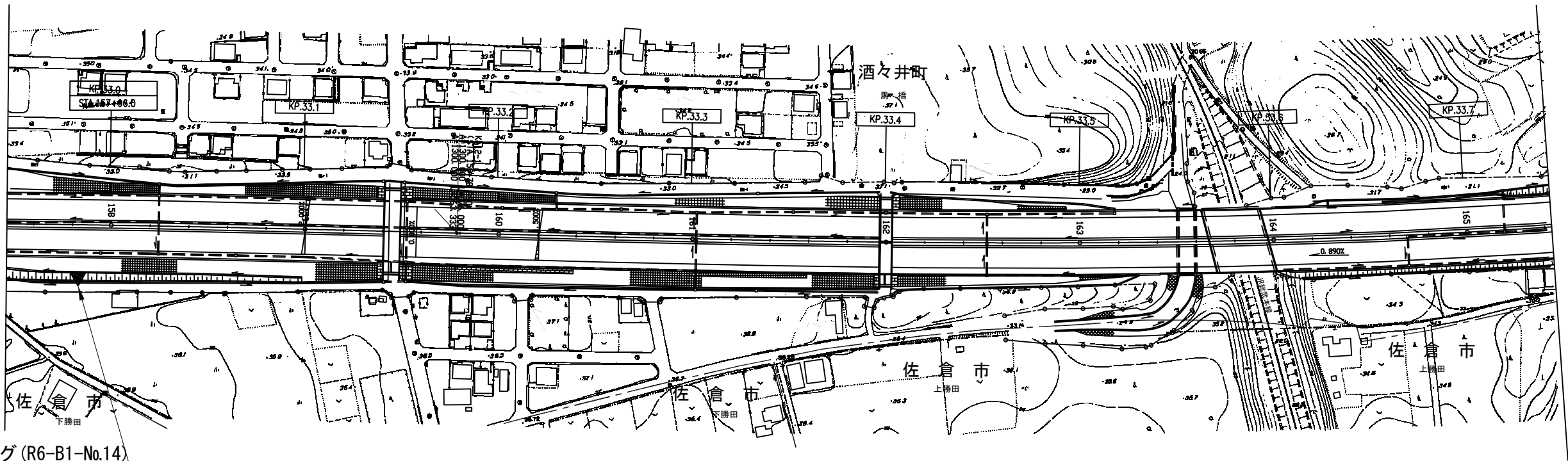
平面図(2)



- 凡 例
- ▼ B1 調査ボーリング(φ66mm)
 - B2 調査ボーリング(φ116mm)

東関東自動車道 成田アクセスルート土質調査業務			
図面の種類	平 面 図 (2)		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

平 面 図 (3)



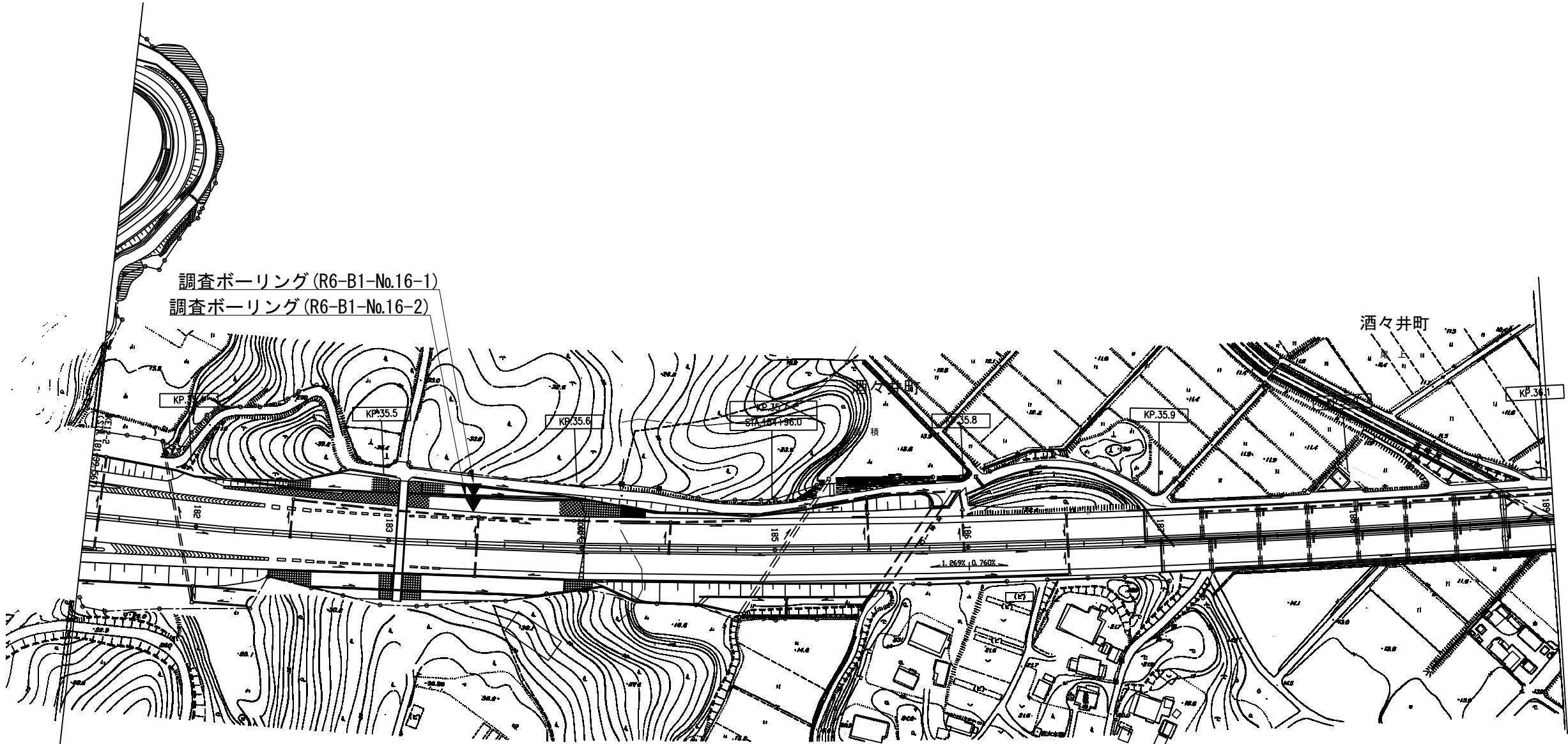
調査ボーリング (R6-B1-No.14)

凡 例

- ▼ B1 調査ボーリング (φ66mm)
- B2 調査ボーリング (φ116mm)

東関東自動車道 成田アクセスルート土質調査業務			
図面の種類	平 面 図 (3)		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

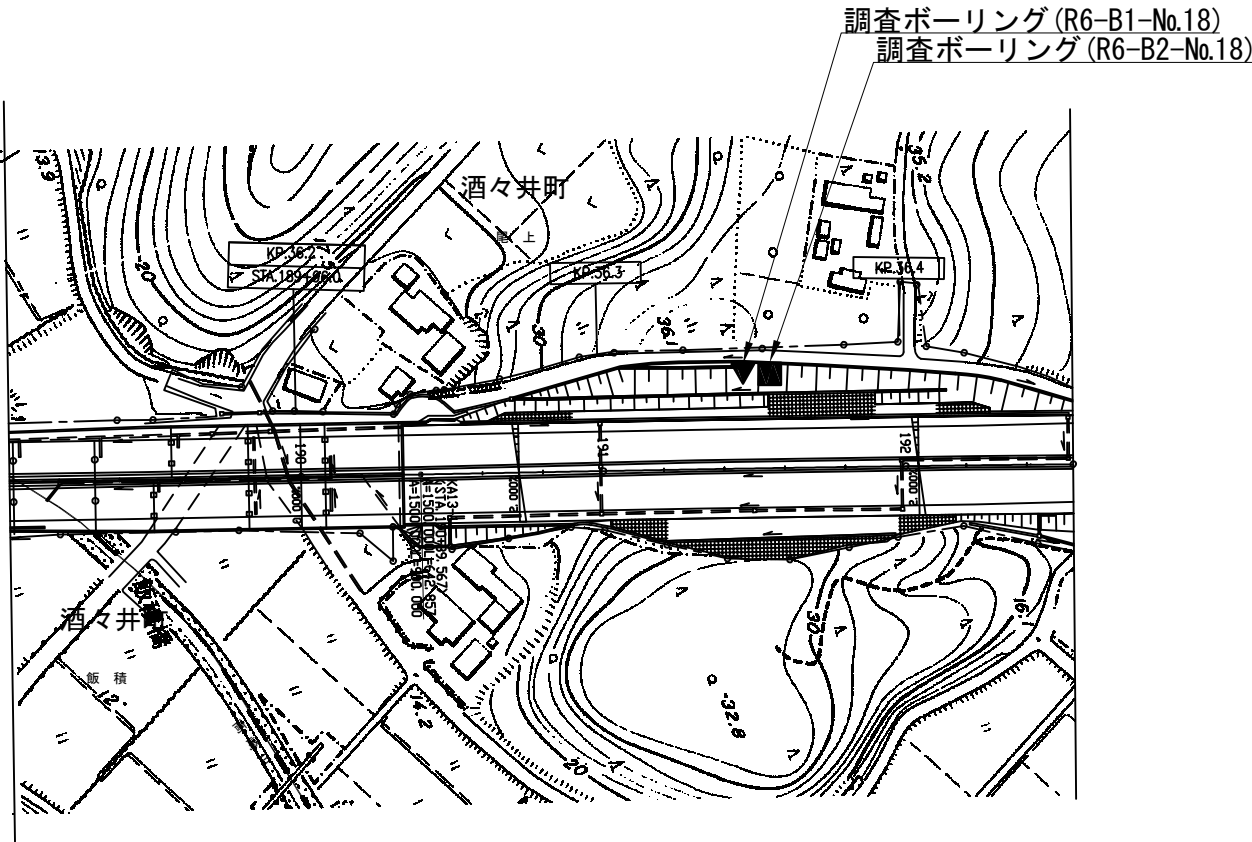
平面図(4)



- 凡 例
- ▼ B1 調査ボーリング(φ66mm)
 - B2 調査ボーリング(φ116mm)

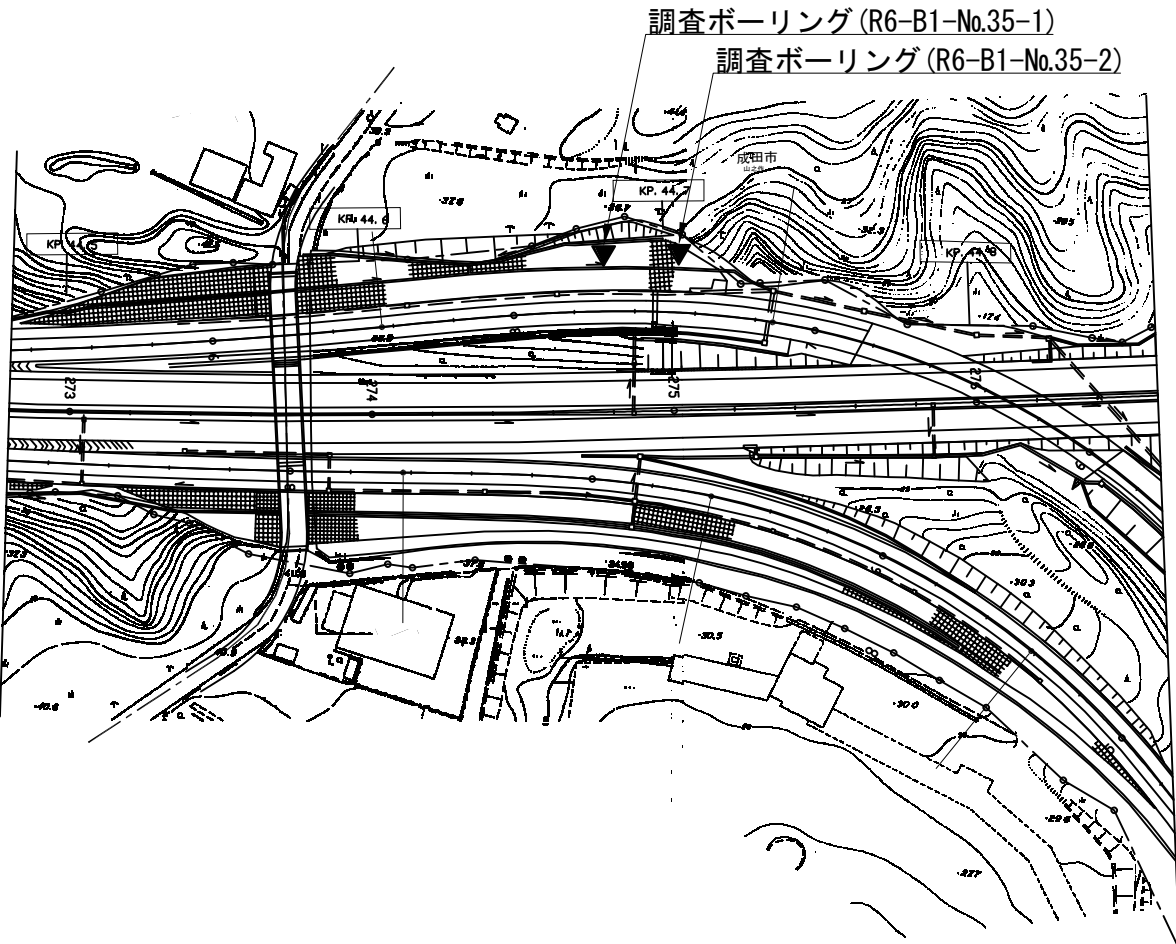
東関東自動車道 成田アクセスルート土質調査業務			
図面の種類	平 面 図 (4)		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

平 面 図 (5)



東関東自動車道 成田アクセスルート土質調査業務			
図面の種類	平 面 図 (5)		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

平 面 図 (6)

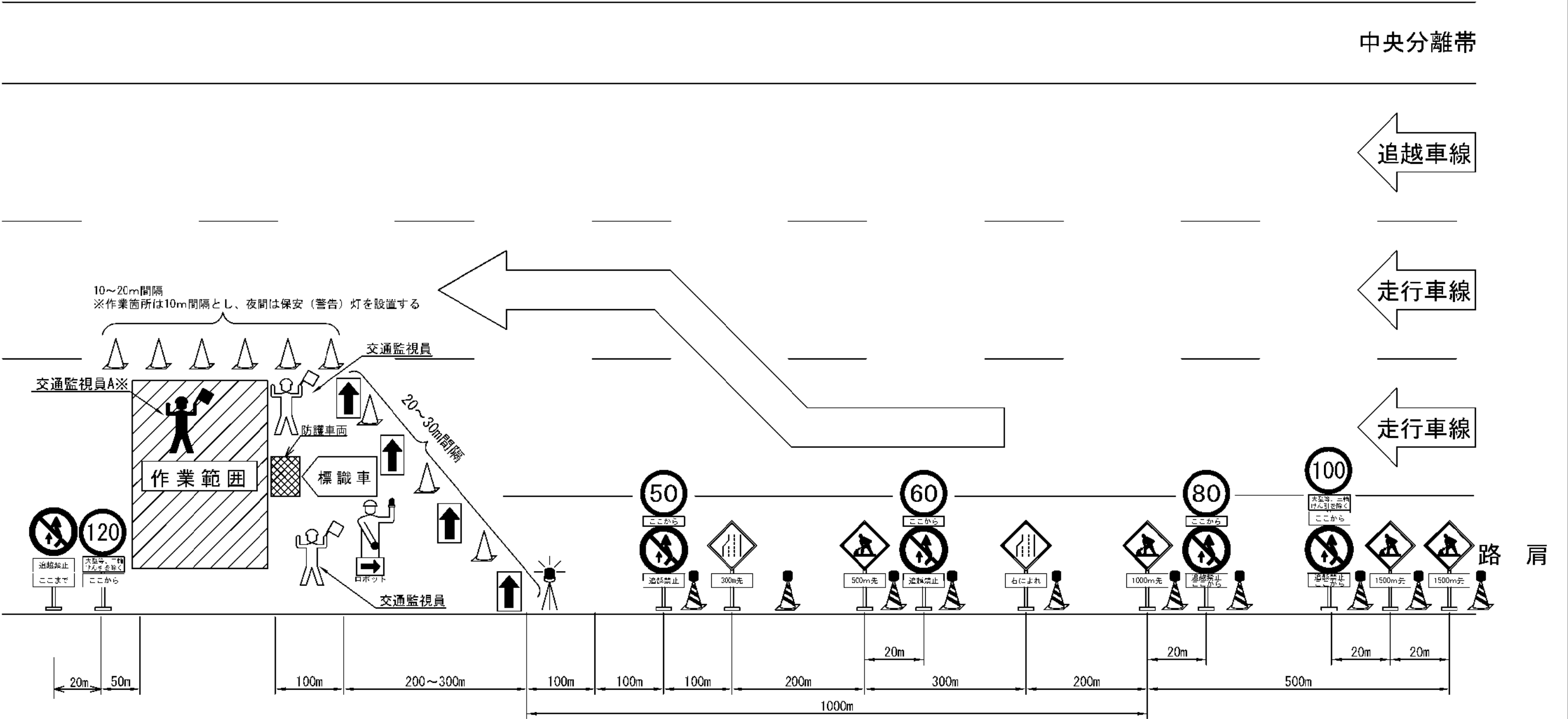


- 凡 例
- ▼ B1 調査ボーリング (φ 66mm)
 - B2 調査ボーリング (φ 116mm)

東関東自動車道 成田アクセスルート土質調査業務			
図面の種類	平 面 図 (6)		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

車線規制 L×N×M（T 1）

6車線120km/h区間 走行車線規制



- 注）・回転灯もしくは自動点滅灯は昼夜ともに黄色とする。
・危険車両が接近した時に規制内の作業員等へ警告するため警報付安全旗、大音量電子ホイッスル等の警告装置を使用する。
・路肩の規制標識箇所にはラバコン+自発光を設置する。

数量表（1規制あたり）

名 称	数量(区)	単位	備 考
予告標識	12	枚	
矢印板	必要数	枚	
ラバーコーン	必要数	本	
標識車	1	台	
保安ロボット	1	台	
回転灯	1	台	
防護車両(2tトラック)	1	台	受注者持(機材車と兼用可)
発炎筒	6	本	受注者持
発電機	1	台	受注者持
交通監視員	2	人	規制保守
交通監視員A	—	人	別途検測

東関東自動車道 成田アクセスルート工事調査業務

内閣府 国土交通省 国土政策局 国土利用課

設計会社名

施工会社名

※所在地 東日本高速道路株式会社 千葉管理事務所

車線規制 L×N×M（T2）

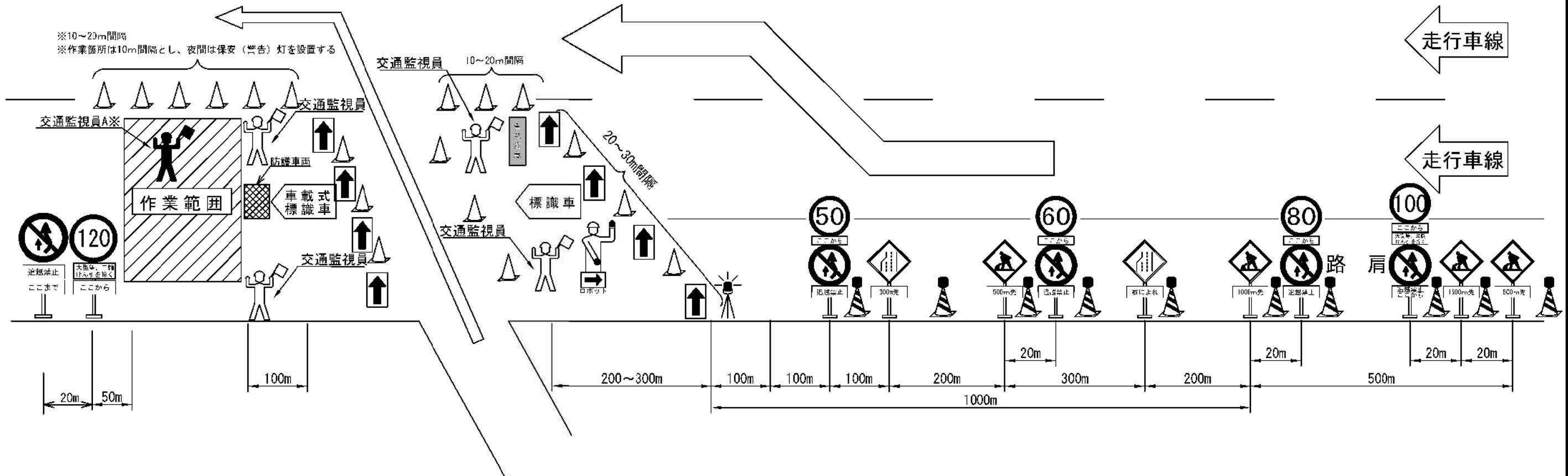
6車線120km/h区間 走行車線規制（2段・流入）

中央分離帯

追越車線

走行車線

走行車線



- 注）・回転灯もしくは自動点滅灯は昼夜ともに黄色とする。
・危険車両が接近した時に規制内の作業員等へ警告するため警報付安全旗、大音量電子ホイッスル等の警告装置を使用する。
・路肩の規制標識箇所にラバコン+自発光を設置する。

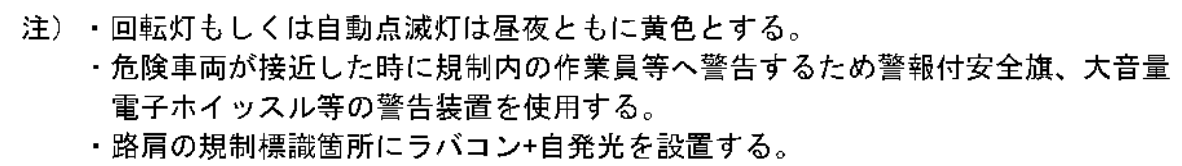
数量表（1規制あたり）

名 称	数量(本)	単位	備 考
予告標識	13	枚	
矢印板	必要数	枚	
ラバーコーン	必要数	本	
標識車	1	台	
車載式標識車	1	台	※
保安ロボット	1	台	
回転灯	1	台	
防護車両(2tトラック)	1	台	受注者持(軽材車と兼用可)
発光機	12	本	受注者持
発電機	1	台	受注者持
交通監視員	4	人	規制保守
交通監視員A	-	人	別途検測

※車載式標識は貸与品、2tトラックは受注者持ち。

東関東自動車道 成田アクセスルート土質調査業務			
図面の種類	交通規制工（2）		
図 号		図由番号	
設計会社名			
施工会社名			
※勤務所	東日本高速道路株式会社 千葉支社 千葉管理事務所		

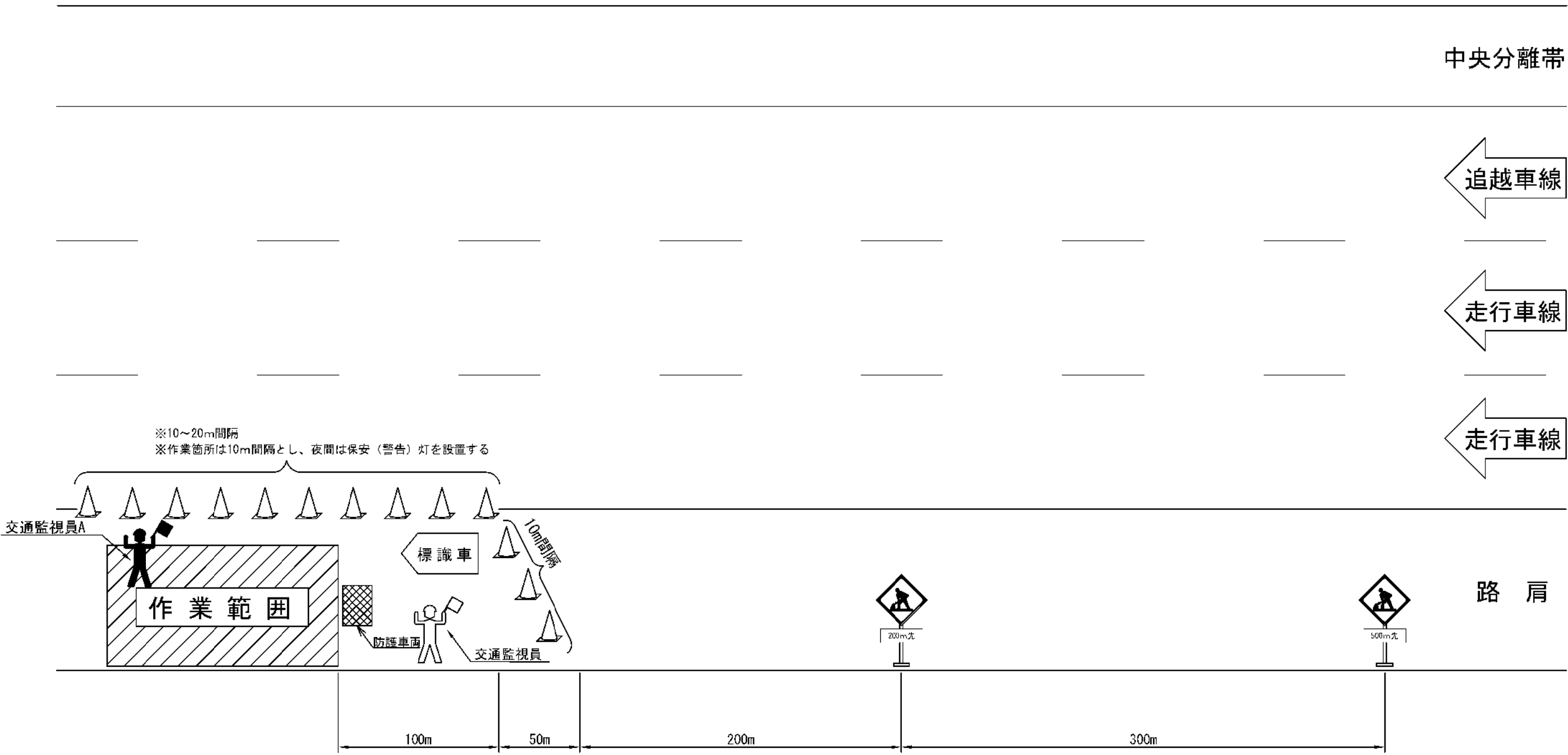
中央分離帶



名 称	数量(区)	単位	備 考
予告標識	5	枚	
矢印板	必要枚	枚	
ラバーコーン	必要枚	本	
標識車	1	台	
回転灯	1	台	
防犯車両(2tトラック)	1	台	受注者持(機材車と兼用可)
発炎筒	6	本	受注者持
発電機	1	台	受注者持
交通監視員	1	人	規制保守
交通安全員A	一	人	別途招請

京関東自動車 成田アクセスルート士資調査業務			
関面の種類	交 通 規 制 工 (3)		
箱 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 朝貝支社 千葉管理事務所		

路肩規制 L×N

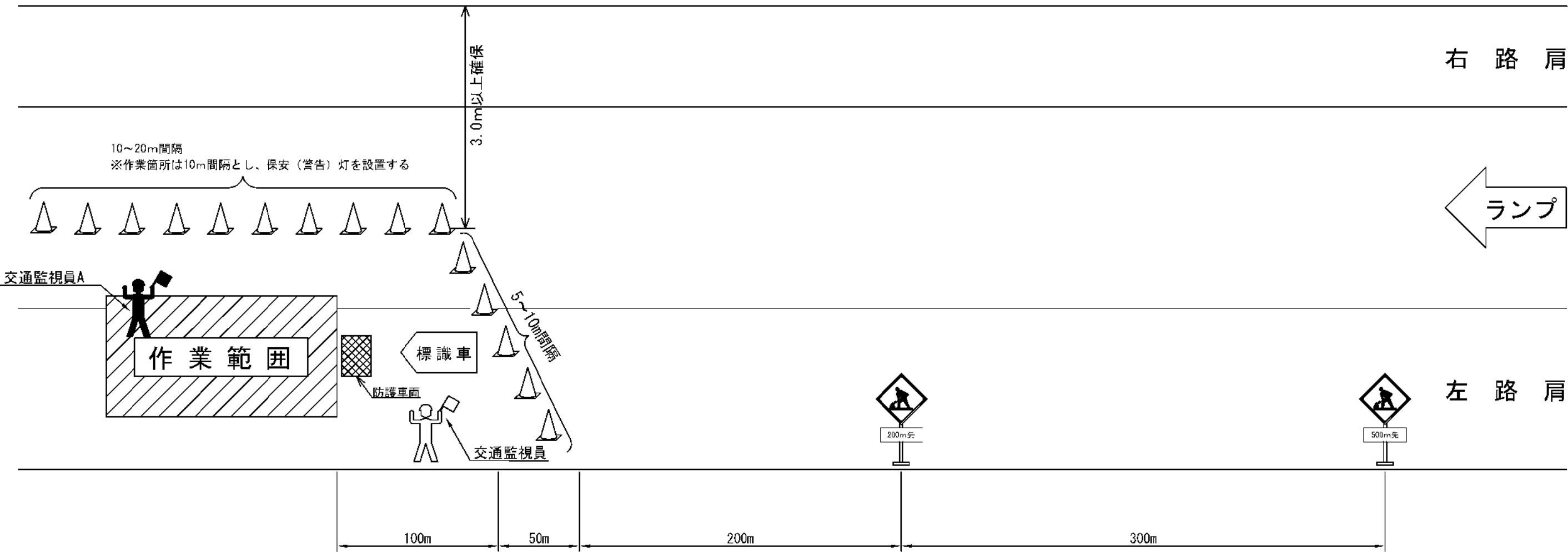


注）・危険車両が接近した時に規制内の作業員等へ警告するため警報付安全旗、大音量電子ホイッスル等の警告装置を使用する。

数量表（1規制あたり）			
名 称	数	単位	備 考
予告標識	2	枚	
矢印板	必要数	枚	
ラバーコーン	必要数	本	
標識車	1	台	
防護車両(2tトラック)	1	台	受注者持（機材車と兼用可）
交通監視員	1	人	規制保守
交通監視員A	－	人	別途検測

東関東自動車道 成田アクセスルート土質調査業務			
計画の種類	交通規制工（４）		
図 号		図由番号	
設計会社名			
施工会社名			
※事務所	東日本高速道路株式会社 千葉支社 千葉管理事務所		

ランプ規制 L×N



注) ・夜間はラバーコーンは反射キャップを取り付けるか、内照式のものとする。
・危険車両が接近した時に規制内の作業員等へ警告するため警告付安全灯装置、大音量電子ホイッスル等の警告装置を使用する。

数量表（1規制あたり）			
名 称	数 量	単 位	備 考
予告標識	2	枚	
矢印板	必要数	枚	
ラバーコーン	必要数	本	
標識車	1	台	
防護車両(2tトラック)	1	台	受注者持(機材車と兼用可)
交通監視員	1	人	規制保守
交通監視員A	-	人	別途検測

東関東自動車道 成田アクセスルート土質調査業務			
図面の種類	交 通 制 制 工 (5)		
図 紙 名	図由番号		
設計会社名			
施工会社名			
※勤務先	東日本高速道路株式会社 千葉支社 千葉管理事務所		